

Content Delivery Network

クイックスタート

製品ドキュメント





Copyright Notice

©2013-2024 Tencent Cloud. All rights reserved.

Copyright in this document is exclusively owned by Tencent Cloud. You must not reproduce, modify, copy or distribute in any way, in whole or in part, the contents of this document without Tencent Cloud's the prior written consent.

Trademark Notice

STencent Cloud

All trademarks associated with Tencent Cloud and its services are owned by Tencent Cloud Computing (Beijing) Company Limited and its affiliated companies. Trademarks of third parties referred to in this document are owned by their respective proprietors.

Service Statement

This document is intended to provide users with general information about Tencent Cloud's products and services only and does not form part of Tencent Cloud's terms and conditions. Tencent Cloud's products or services are subject to change. Specific products and services and the standards applicable to them are exclusively provided for in Tencent Cloud's applicable terms and conditions.

カタログ:

クイックスタート

ゼロから始めるCDNの設定

ドメイン名のアクセス

CNAMEの設定

ドメイン名所有権の検証

ドメイン名アクセスに関するよくあるご質問

クイックスタート ゼロから始めるCDNの設定

最終更新日:::2021-11-24 14:51:39



準備作業

Tencent Cloudアカウントの登録

Tencent Cloudのアカウント登録が済んでいる場合は、このステップを無視してかまいません。

ここをクリックしてTencent Cloudアカウントを登録します

実名認証

CDNコンソールから実名認証を行うことができます。 実名認証の詳細については、実名認証ガイドをご参照くだ さい。

操作手順

CDNサービスのアクティブ化



Tencent Cloud CDNは、中国本土と中国本土以外という2つのサービスエリアをサポートしています。現在、1時間 単位のトラフィック課金方式のみが提供されています。課金ルールの詳細については、課金説明をご参照ください。

サービス条項にチェックを入れて同意した後、CDNのアクティブ化をクリックすると、アクティブ化が完了し、 CDNサービスの使用を開始できます。

注意:

ECDNは、Tencent Cloudが動的なビジネスアクセラレーションシナリオ向けに最適化した製品です。ECDN 製品は、CDNコンソールで直接使用することができます。ECDNの詳細については、製品概要をご参照くだ さい。

後続作業

ドメイン名へのアクセス

CDNサービスをアクティブにした後、アクセラレーションサービスのドメイン名をTencent Cloud CDNに接続する 必要があります。ユーザーはドメイン名にアクセスして、アクセラレーション効果を得ることができます。詳細に ついては、ドメイン名へのアクセスをご参照ください。

CNAMEの設定

お客様のドメイン名がCDNに接続された後、さらにドメイン名サービスプロバイダ側でCNAMEの設定を完了させ る必要があります。設定が有効になると、CDNアクセラレーションサービスをご利用いただけるようになりま す。詳細については、CNAMEの設定をご参照ください。

ドメイン名のアクセス

最終更新日:::2021-11-24 14:51:40



準備作業

CDNサービスのアクティブ化

CDNを設定する前に、CDNサービスのアクティブ化を行う必要があります。CDNサービスがすでにアクティブ化 されている場合は、続いて次の操作手順に進んでください。

混同しやすい概念:

設定名	設定の説明	使用する場所
アクセラ レーション ドメイン名	お客様がCDNに接続するドメイン名で、ユーザーが端末で実際にアクセス するドメイン名です	ドメイン名の 追加-ドメイ ン名の設定

設定名	設定の説明	使用する場所
オリジン サーバーア ドレス/オリ ジンサー バードメイ ン名	サーバーのオリジンサーバーに対応するIPアドレス(ドメイン名)です。 CDNノードにリクエストされたコンテンツが含まれない場合、このアドレ ス(ドメイン名)にアクセスしてリクエストされたコンテンツを取得しま す オリジンサーバー: はサービスを提供するサーバーで、ユーザーのリクエ ストの処理、応答ができます。ユーザーは、オリジンサーバーアドレスを 介してアクセスします。オリジンサーバーアドレスはドメイン名またはIP アドレスで構いません	ドメイン名の 追加-オリジ ンサーバーの 設定
back-to- origin HOST	CDNノードのback-to-originのときに実際にリクエストされたサーバーコン テンツです。通常、アクセラレーションドメイン名と同じであり、お客様 はビジネスニーズに応じて、back-to-originのときに実際にリクエストされ たコンテンツを入力することができます。	ドメイン名の 追加-オリジ ンサーバーの 設定
CNAME ド メイン名	お客様のアクセラレーションドメイン名を接続すると、システムは自動的 にCNAMEドメイン名に拡張子 .cdn.dnsv1.com また は .dsa.dnsv1.com を割り当てます。 お客様のアクセラレーションドメイン名をCNAMEドメイン名にマッピン グすると、Tencent CloudはCNAMEが指すIPアドレスを動的に変更し、す べてのアクセラレーションドメイン名を更新するので、各アクセラレー ションドメイン名が指すIPアドレスを手動で変更する必要はありません。	CNAME の設 定

- アクセラレーションドメイン名:ユーザーは「cdntest.com」を介してアクセスします。「cdntest.com」はアク セラレーションドメイン名です。
- CNAMEドメイン名:アクセラレーションドメイン名を接続すると、システムは自動的に拡張子が.cdn.dnsv1.com または .dsa.dnsv1.com のCNAMEドメイン名を割り当てます。 cdntest.com.cdn.dnsv1.com / cdntest.com.dsa.dnsv1.com などです。
- オリジンサーバーアドレス:CDNノードが、ユーザーがリクエストしたコンテンツをキャッシュしない場合、 CDNノードは1.1.1からのコンテンツをリクエストします。1.1.1.1とはオリジンサーバーアドレスです。
- back-to-origin HOST: CDNノードが1.1.1.1をリクエストしたときに、実際にリクエストされたアドレスが、 エンドユーザーがリクエストした「cdntest.com」とは異なる「originhost.com」にしたい場合は、back-to-origin HOSTを「originhost.com」に設定します。この場合、エンドユーザーが「cdntest.com」を介してback-to-origin を行うときに、「originhost.com」のコンテンツにアクセスします。通常、アクセラレーションドメイン名と back-to-origin HOSTドメイン名は同じですが、ビジネスニーズに応じて調整することができます。

操作手順



CDNコンソールに入り、左側ナビゲーションバーで**ドメイン名管理**を見つけて、**ドメイン名の追加**をクリックします。

Create a Distribution More Actions 🔻					Separate keywords with	Q ± ¢ ¢
Domain	Service Region T	Status Y	CNAME (j)	Service Type 🔻	Operation	
	Global	✓ Enabled	0	Static Acceleration	Manage Copy Configuration	More 🔻
	Chinese Mainland	⊘ Enabled	0	Static Acceleration	Manage Copy Configuration	More 🔻

ドメイン名の追加ページに進んだ後、ドメイン名の接続を完了するには、次の**3**つの部分を設定する必要がありま す。

- ドメイン名設定
- オリジンサーバー設定
- サービス設定(オプション)

ドメイン名の設定

- 1. アクセラレーションリージョンの選択
- 2. アクセラレーションドメイン名の入力

接続するドメイン名が次のような状況にある場合は、ドメイン名所有権の検証が必要です。検証手順について は、以下のドメイン名所有検証をご参照ください。

- このドメイン名を初めて接続する。
- このドメイン名が他のユーザーによって接続されている。
- 接続するドメイン名が汎用ドメイン名である。
- 3. アクセラレーションタイプの選択
- 4. その他のオプション項目(後でドメイン名管理で変更できます)

Domain Configuration	
Region 🛈	O Chinese Mainland Overseas Global
Acceleration Domain Name	
	Add
Project 🛈	Default Project 🔍
Service Type	• Static Acceleration O Download acceleration Streaming VOD acceleration
IPv6 Access	Enable it to allow access through IPv6
Tag (optional)	+ Add

設定項目の詳細説明

設定項目	説明
アクセラ レーショ ンリー ジョン	中国本土:グローバルユーザーからのアクセスは、中国本土のアクセラレーションノードにス ケジューリングされてサービスを提供します。 中国本土以外(中国香港・マカオ・台湾地区を含む):グローバルユーザーからのアクセス は、中国本土以外のアクセラレーションノードにスケジューリングされてサービスを提供しま す。 グローバル:グローバルユーザーからのアクセスは、最も近いノードにスケジューリングされ てサービスを行います。
	 ドメイン名の長さは81文字以内です。 中国本土のドメイン名は工信部にてICP登録済みのものとします。 ドメイン名 a.test.com 、 a.b.test.com などの形式のサブドメイン名または *.test.com 、 *.a.test.com 形式の汎用ドメイン名とします。 アクセスするドメイン名が汎用ドメイン名である場合、または他のユーザーによってアクセスされている場合、または新しいドメイン名を初めてアクセスする場合は、ドメイン名所有検証を行う必要があります。
アクセラ レーショ ンドメイ ン名	 注意事項: 1. 汎用ドメイン名にアクセスした後、そのサブドメイン名または第2レベル汎用ドメイン名については、他のアカウントでのアクセスは現在サポートされていません。 2. *.test.com と *.a.test.com の同時アクセスは、現在サポートされていません。 ・中国本土の中国語ドメイン名はまず中国語の形式で関連の登録を行う必要があります。 ・「中国語.ドメイン名」などの中国語ドメイン名は、サードパーティのツールで「xnfiq228c.xneqrt2g」に変換した後、アクセスすることができます。 ・「test_qq.tencent.cloud」などのアンダーバーを含むドメイン名は、ホワイトリストへの登録が完了した後、直接追加することができます。 3.ドメイン名が悪意のあるドメイン名やハイリスクのドメイン名である場合は、アクセスできません。詳細については、使用制限をご参照ください。

設定項目	説明
アクセラ レーショ ンタイプ	 Tencent Cloud CDNは、さまざまな業務タイプに応じてターゲットを絞ったアクセラレーション パフォーマンスの最適化を行いました。より良いアクセラレーション効果を得るために、ご自 身の業務により近い業務タイプを選択することをお勧めします。 CDN Content Delivery Network 静的アクセラレーション:eコマース系、Webサイト系、ゲーム画像系といった小さなリソース アクセラレーションシナリオに適しています。 ダウンロードアクセラレーション:ゲームのインストールパッケージ、オーディオビデオソー
	スファイルのダウンロード、携帯電話のファームウェアの配布といったシナリオのダウンロー ドに適しています。 ストリーミングメディアのオンデマンドアクセラレーション:eラーニング、オンライン動画オ ンデマンドなどのシナリオに適しています。
	 ** Enterprise Content Delivery Network(ECDN) 動的・静的アクセラレーション:さまざまなWebサイトのホームページなど、動的・静的データが組み合わされているビジネスシナリオに適しています。 動的アクセラレーション:アカウントログイン、注文取り引き、API呼び出し、リアルタイム照会などのシナリオに適しています。
	注意事項:** アクセラレーションの種類によって課金基準が異なります。CDN課金の詳細とECDN課金の詳 細をご参照ください。
	注意事項:** アクセラレーションの種類によって課金基準が異なります。CDN課金の詳細とECDN課金の詳 細をご参照ください。 IPv6アクセススイッチはデフォルトで無効になっています。有効にすると、IPv6プロトコル経 由でCDNノードにアクセスできるようになります。
IPv6アク セス	注意事項:** アクセラレーションの種類によって課金基準が異なります。CDN課金の詳細とECDN課金の詳 細をご参照ください。 IPv6アクセススイッチはデフォルトで無効になっています。有効にすると、IPv6プロトコル経 由でCDNノードにアクセスできるようになります。 注意事項: ・一部のプラットフォームはアップグレード中であり、当面、IPv6アクセスの有効化はサポート しません。フルリリースまでしばらくお待ちください。 ・中国本土でのみIPv6アクセスをサポートしています。 ドメイン名のアクセラレーションリージョンがグローバルである場合は、IPv6アクセススイッ チを有効にした後、中国本土でのみ有効になります。
IPv6 アク セス 所属プロ ジェクト	 注意事項:** アクセラレーションの種類によって課金基準が異なります。CDN課金の詳細とECDN課金の詳細をご参照ください。 IPv6アクセススイッチはデフォルトで無効になっています。有効にすると、IPv6プロトコル経由でCDNノードにアクセスできるようになります。 注意事項: ・一部のプラットフォームはアップグレード中であり、当面、IPv6アクセスの有効化はサポートしません。フルリリースまでしばらくお待ちください。 ・中国本土でのみIPv6アクセスをサポートしています。 ドメイン名のアクセラレーションリージョンがグローバルである場合は、IPv6アクセススイッ チを有効にした後、中国本土でのみ有効になります。 プロジェクトは、Tencent Cloudのすべてのクラウドサービスの共有リソースセットの概念で す。プロジェクト管理ページでプロジェクト関連の操作を実行できます。

オリジンサーバーの設定

1. オリジンサーバータイプの選択

2. back-to-originプロトコルの選択

3. オリジンサーバーアドレスの入力

4. back-to-origin HOSTの設定

設定項目の詳細説明:

設定項目	説明
	ユーザー保有オリジンサーバー: すでに安定して稼働しているビジネスサーバー(つまり、オリジンサーバー)のシナリオがあり ます。
オリジン	COSオリジンサーバー: Tencent Cloud COSサービスを使用すると、対応するbucketを直接選択できます。
サーバー タイプ	サードパーティCOS: Tencent Cloud以外のサードパーティCOSです。現在サポートされているサードパーティは、 AWS S3とAlibaba Cloud OSSです。
	注意事項: 一部のプラットフォームは当面、サードパーティのCOSをサポートしません。フルリリースま でしばらくお待ちください。

設定項目	説明
オリジン サーバー アドレス	 ユーザー保有オリジンサーバー: 1. 複数のIPをオリジンサーバーとして設定することをサポートし、back-to-originのときにポーリングback-to-originを実行します。 2. 設定ポート(0~65535)と重み(1~100)の追加をサポートします。 参照形式: オリジンサーバー:ポート:重み (ポートはデフォルト設定可能: オリジンサーバー::重み) 注: HTTPSプロトコルのみポート443を一時的にサポートします。 3.オリジンサーバーとしてドメイン名の設定をサポートします。このドメイン名は、CDNアクセラレーションドメイン名と同じにすることはできないのでご注意ください。 注: オリジンサーバーのアドレスがすでにアクセスされたCDNアクセラレーションドメイン名である場合、解決がループされ、back-to-originが正常にできなくなります。
	COSオリジンサーバー: 1. Tencent Cloud COSのうち1つのバケットをオリジンサーバーとして選択します。 2. バケットの設定と実際のビジネスシナリオに応じて、デフォルトのドメイン名または静的 ウェブサイトタイプを選択します。 3. バケットがプライベートバケットの場合は、CDNを承認し、back-to-originの認証を有効にし て、プライベートバケットへのアクセスを有効にしてください。
	 サードパーティCOS: 1. リソースがサードパーティのCOSに保存されている場合は、オリジンサーバーとして有効な バケットアクセスアドレスを入力してください。現在サポートされているサードパーティは、 AWS S3およびAlibaba Cloud OSSです。 注: プロトコルヘッダー http:// または http:// プロトコルヘッダー、my- bucket.oss-cn-beijing.aliyuncs.com または my-bucket.s3.ap-east- 1. amazonaws.com を含めることはできません。 2. サードパーティのプライベートバケットにback-to-originするには、有効なキーを入力し、 back-to-origin認証を有効にして、プライベートバケットへのアクセスを有効にする必要があります。
back-to- originプ ロトコル	ここでは、オリジンサーバーのサポート状況に基づいて、Tencent Cloud CDNノードのback-to- origin時のリクエストプロトコルを選択できます。 HTTP : ユーザーリクエストがHTTP/HTTPSアクセスの場合、HTTP back-to-originを使用しま す。
	HTTPS:ユーザーリクエストがHTTP/HTTPSアクセスの場合、HTTPS back-to-originを使用し ます(オリジンサーバーはHTTPSアクセスをサポートする必要があります)。
	Follow protocol:ユーザーリクエストがHTTPアクセスの場合、HTTP back-to-originを使用し、 HTTPSアクセスにはHTTPS back-to-originを使用します(オリジンサーバーはHTTPSアクセス をサポートする必要があります)。

設定項目	説明
back-to- origin Host	back-to-originドメイン名です。CDNノードがback-to-originのときにアクセスした、オリジン サーバーのIPアドレスの下にある具体的なサイトドメイン名のことです。
	ユーザー保有オリジンサーバー: デフォルトは現在のアクセラレーションドメイン名です。汎用ドメイン名にアクセスする場合、 デフォルトは汎用ドメイン名であり、実際のback-to-origin HOSTはアクセスドメイン名です。実 際の業務状況に応じて、ご自身で変更することができます。
	COSソース: デフォルトはバケットアクセスアドレスです。これはソースサイトアドレスと一致しており、変 更できません。
	サードパーティ COS: デフォルトはバケットアクセスアドレスです。これはオリジンサーバーと一致しており、変更で きません。

サービス設定(オプション)

Tencent Cloud CDNは、一般的に使用されるサービス設定を提供します。お客様は、個人的なニーズに応じて選択 できます。現在、サービス設定を行う必要がない場合は、ドメイン名にアクセスしてからサービス設定を行うこと もできます。

Service Configurations				
Basic Configuration (Optional)	Ignore query string	nable Range GETs		
Cache Configuration (Optional)	Туре	Content	Cache Behavior	Operation
	All Files	All Files	Follow Origin Server	Modify Delete
	File Type	php;jsp;asp;aspx	No Cache	Modify Delete
	Add Rule			
	Rules are executed from bottom	n to top. Rules at the bottom of th	he list have higher priority.	

設定項目の詳細説明:

設定項目	説明			
	H/ L / 4			

設定項目	説明
パラメー タ無視	 ノードがリソースをキャッシュするには、Key-Valueマッピングに従います。ここでのKeyはリ ソースURLです。 パラメータの無視を有効にすると、KeyはURLの「?」以降のパラメータを無視してマッピング します。 パラメータの無視を有効にしないと、Keyは完全なリソースURLになります。 静的アクセラレーションタイプは、デフォルトでは無効になっており、ダウンロードおよびスト リーミングメディアVODアクセラレーションタイプは、デフォルトでは有効になっています。
Back-to- Origin of Range	back-to-origin時にパート化するかどうかを設定します。有効化するにはオリジンサーバーがパー ト化をサポートしている必要があります。 オリジンサーバータイプがCOSオリジンサーバーである場合、またはサービスタイプがダウン ロード、ストリーミングメディアVODアクセラレーションである場合、Back-to-Origin of Range がデフォルトで有効になっています
キャッ シュルー ル	ノードキャッシュの有効期限の設定のことです。静的アクセラレーションタイプの場合、通常の 動的ファイル (php、jsp、asp、aspxなど) はデフォルトでキャッシュされず、その他すべての ファイルはデフォルトで30日間キャッシュされます。ダウンロードやストリーミングメディア VODアクセラレーションの場合、すべてのファイルのキャッシュ有効期限はデフォルトで30日 です。 設定されたノードキャッシュの有効期限は最長有効期限であり、ノードのストレージリソースの 影響を受けます。実際のキャッシュ時間は、状況に応じて決定されます。

設定の完了

ドメイン名追加操作を完了した後、ドメイン名の設定をネットワーク全体のノードに配信するには約5~10分かかります。しばらくお待ちください。

Domain		Status	
		Success	
	Back	Continue	

後続作業

アクセスが完了した後、Tencent Cloud CDNは対応するCNAMEアドレスをアサインします。CDNサービスを有効 にするには、まずCNAMEを設定する必要があります。詳細については、CNAMEの設定をご参照ください。

CNAMEの設定

最終更新日::2021-11-24 14:51:40



準備作業

ドメイン名へのアクセス

CNAMEを設定する前に、ドメイン名へのアクセスを完了する必要があります。ドメイン名へのアクセスをすでに 完了している場合は、続いて次の操作手順に進んでください

操作手順

設定手順

DNSプロバイダによっては、ドメイン名が設定されているプロバイダにアクセスして設定する必要があります。 ここでは、Tencent CloudとAlibaba Cloudを設定する手順についてご説明します。

- Tencent Cloudでの構成手順
- Alibaba Cloudでの設定手順

Tencent Cloudの設定方法

クイック設定

ドメイン名プロバイダがTencent Cloudの場合は、CNAMEクイック設定機能を使用することをお勧めします。詳細 については、DNSPodクイック設定CNAMEをご参照ください。

手動設定

1. CDNコンソールでCNAMEアドレスをコピーします。

ドメイン名の解決に成功する前に、CNAMEにプロンプトiconが表示されます。ここにCNAME値をコピーします。

- 2. DNS解決DNSPodコンソールにログインし、解決ボタンをクリックします。
- 3. CNAMEレコードを追加し、確認をクリックします。

4. 設定が有効になるのを待ちます。

設定項目の詳細説明:

設定項目	説明			
ホストレ コード	ホストレコードは、ドメイン名のプレフィックスに相当します。 例: dnspod.com ドメイン名の解決を追加するには、「ホストレコード」で「@」を選択 し、 www.dnspod.com ドメイン名の解決を追加し、「ホストレコード」で「www」を選択し ます。			
レコード タイプ	「CNAME」を選択します。			
回線タイ プ	「デフォルト」タイプを選択します。DNSPodは複数の方法で回線の区分をサポートして、指定 ユーザーがこのレコードにアクセスできるようにします。詳細については、解決回線の説明をご 参照ください。			
レコード 値	指定のドメイン名で、アクセラレーションドメイン名のCNAME値xxx.xxx.com.cdn.dnsv1.comを 入力します。レコードが生成されると、ドメイン名の後ろに「.」が自動的に追加されます。			
重み	同一のホストレコードで同じ回線の場合、異なるレコード値に対して重みを設定できます。解決 するときは、設定した重みの比率に基づいて返します。入力範囲:0~100			
MX	優先度の設定です。 値が小さいほど、優先度が高くなります。デフォルト値のブランクのまま にすることをお勧めします。			
TTL	キャッシュ時間です。数値が小さいほど、変更レコードの有効時間は速まります。デフォルトは 600秒です。			

Alibaba Cloud 設定方法

DNSプロバイダがAlibaba Cloudの場合は、下記の手順でCNAMEレコードを追加できます。

- Tencent Cloud CDNコンソールでCNAMEアドレスをコピーします ドメイン名の解決に成功する前に、CNAMEにプロンプトiconが表示されます。ここにCNAME値をコピーしま す。
- 2. Alibaba Cloud コンソールのクラウド解決DNSにログインします。
- 3. 解析するドメイン名をクリックし、解析ログページに入ります。
- 4. 解決レコードページに入ってから、レコードの追加ボタンをクリックし、解決レコードの設定を始めます。
- 5. レコードタイプにCNAMEを選んでください。ホストレコードはドメイン名のプレフィックスで、任意に入力で きます(例えばwww)。レコード値は手順1でコピーしたCNAME値として入力します。解決回線とTTLは、デ フォルト値のままでかまいません。

Add Record		
Type:		
A- IPV4 address	\sim	
Host:		
Enter	.cnwinshare.com	?
ISP Line:		
Default - Return to the default value when the query is not matched to any view.	\sim	?
* Value :		
Enter		
* TTL:		
10 minute(s)	\sim	

6. 入力後に確定をクリックすると、直ちに解決の設定が完了します。

後続の操作

CNAMEのアクティブ化状態を確認

DNSプロバイダが異なると、CNAMEが有効になるまでの時間もわずかに異なりますが、通常は30分以内に有効に なります。nslookupまたはdigを使用してCNAMEが有効かどうかを確認することもできます。応答するCNAMEレ コードが自分の設定したCNAMEである場合は、設定が成功しており、アクセラレーションサービスの起動に成功 したことを示します。

• nslookup -qt=cname <アクセラレーションドメイン名>



• dig <アクセラレーションドメイン名>

[[root@VM-0-6-centos ~]# dig l.com							
; <<>> DiG 9.11.26-RedHat-9.11.26-4.el8_4 <<>>							
;; OPT PSEUDOSECTION: ; EDNS: version: 0, flags:; udp: 4096 ;; QUESTION SECTION: ;							
;; ANSWER SECTION: .com. 600 IN CNAME s							
;; Query time: 57 msec ;; SERVER: 183.60.83.19#53(183.60.83.19) ;; WHEN: 六 9月 18 16:42:46 CST 2021 ;; MSG SIZE rcvd: 197							

設定ガイド

CDNサービスの基本設定が完了しました。CDNサービスの詳細な設定については、 設定ガイドディレクトリの対応する項目をご参照ください。

ドメイン名所有権の検証

最終更新日:::2023-03-10 16:06:37

どのようなタイミングでドメイン名の所有権を検証しますか?

- ドメイン名を初めて追加した際(例:a.example.com)に、そのドメイン名を追加した後、同じレベルのドメイン名(例: b.example.com)とサブドメイン名が検証済みのドメイン名と見なされ、デフォルトでは検証なしで追加できます。ただし、 example.com のような上位ドメイン名の追加には検証が必要です。
- 別のアカウントでサブドメイン名にアクセスする場合、現在のドメイン名の所有権を確認するためにドメイン 名の所有権を検証する必要があります。検証に合格した場合、ドメイン名を取得することで現在のアカウント でアクセスできます。
- 3. 同じレベルのワイルドカード形式のドメイン名を追加する場合、検証が必要です。例え
 - ば、 a.example.com を追加済みの場合でも、 *.example.com の追加に検証が必要となりま
 - す。 *.a.example.com が下位のワイルドカード形式のドメイン名のため、検証なしで追加できます。

方法1:DNS名前解決による検証(推奨)

ドメイン名を追加する場合、追加するドメイン名を検証する必要があれば、そのドメイン名の下にドメイン名の所有権を検証する必要がある旨のメッセージが表示されます。検証方法をクリックしてください。

Domain Configuration		
Region	O Chinese Mainland Overseas Global	
Acceleration domain name	www1coby=111co	0
	Please verify the domain name ownership fir <mark>st.Verification Method</mark>	
	Add	

2. 検証方法は、デフォルトではDNS名前解決による検証です。

DNS名前解決による検証を選択した場合、そのドメイン名の名前解決プロバイダーのプライマリドメイン名に、ホストのレコード値が _cdnauth のTXTレコードを追加してください。

!追加するドメイン名が c.b.a.example.com 、 *.example.com あるい
 は test.example.com であっても、マルチレベルドメイン名配下のホストのレコード値をプライマ
 リドメイン名に追加してください。例えば、ドメイン名 c.b.a.example.com を追加する場合、名前
 解決レコード _cdnauth.example.com を追加します。

Domain Configuration	
Region	O Chinese Mainland Overseas Global
Acceleration domain name	www.ti_i.i.p ①
	Please verify the domain name ownership first.Verification Method
	DNS verification File verification
	name.How to add a resolution record 🗹 Host Record Record Record Value
	Wait for the TXT parsing to take effect, which usually takes about 1 minute. If it does not take effect for a long time, please contact the domain name resolution service provider for confirmation.
	3. Click the "Verify" button below to start.
	Verify
	Add

Tencent Cloud DNS解決の追加方法の参考情報:

解決サービスプロバイダがTencent Cloud DNSPodを使用している場合は、DNS 解決 DNSPod コンソールに移動 し、ドメイン名を見つけて[解決]をクリックし、レコードタイプがTXTのDNSレコードを追加します。ホストレ コードに _cdnauth を入力し、レコードタイプとしてTXTを選択し、レコード値にTencent Cloud CDN によっ て提供されたレコード値を入力し、その他のパラメータはデフォルト値を保持します。

Alibaba Cloud DNS解決の追加方法の参考情報:

解決サービスプロバイダがAlibaba Cloudを使用している場合は、Alibaba Cloudのドメイン名解決コンソールで当 該ドメイン名を見つけ、右側の解決設定をクリックします。レコードタイプとしてTXTを選択し、Tencent Cloud CDN によって提供されたホストレコードとレコード値を入力し、その他のパラメータはデフォルト値を保持しま す。 3. 名前解決レコードを追加した後、TXTレコード値が反映されるまで待ちます。反映されると、下側の検証ボタン をクリックし、ドメイン名の所有権の検証を完了します。検証に失敗した場合、現在のTXTレコード値がドメイン 名の名前解決プロバイダー側で有効になっているか、または、入力したTXTレコード値が正しいかを確認してくだ さい。TXTレコードが有効になっているかどうかを確認する方法は?

4. ドメイン名の所有権の検証を完了した後、現在のドメイン名がすでに別のアカウントに追加されており、現在 のアカウントに切り替えて追加する必要がある場合は、[取得]ボタンをクリックしてドメイン名を取得する必要が あります。ドメイン名が取得された後、元のアカウントのドメイン名構成が消去されることに注意してください。

方法2:ファイルによる検証

1. ドメイン名を追加する場合、追加するドメイン名を検証する必要があれば、そのドメイン名の下にドメイン名 の所有権を検証する必要がある旨のメッセージが表示されます。**検証方法**をクリックしてください。

Domain Configuration		
Region	O Chinese Mainland Overseas Global	
Acceleration domain name	www1cobe-111co	0
	Please verify the domain name ownership fir <mark>st.Verification Method</mark>	
	Add	

2. 検証方法でファイルによる検証を選択します。

Region	🔾 Chinese Mainland	Overseas Global	
Acceleration domain name	www1.sobodot.r		0
	Please verify the domain	name ownership first.Verification Method	
	DNS verification	File verification	
	1. Download the file to th	verifyverification.html	• .
	1. Download the file to 2. Upload the file to th	verifyverification.html e root directory of subudukuputur fuctors	ionop
	 Download the file to Upload the file to th Make sure that the f cation.html 	verifyverification.html e root directory of subodo.toponfuobod ile is accessible via http://bb.p/verifica	tion.htmlorhttp://1p/veri
	 Download the file to Upload the file to th Make sure that the file to th Click "Verify" below 	verifyverification.html e root directory of subodotioportunal.subod ile is accessible via http://p/verifica to start verification	io.iop ition.htmlorhttp://1p/veri

3. クリックしてファイルverification.htmlをダウンロードします。

ルートディレクトリにアップロードする必要があります。

 4. このファイルをお客様のプライマリドメイン名のサーバー(たとえば、CVM、COS、Alibaba Cloud ECS、 Alibaba Cloud OSSなど)のルートディレクトリにアップロードします。たとえば、ドメイン
 名 test.example.com を追加する場合、このファイルを example.com または test.example.com の

注意:

ファイルによる検証は、サブドメイン名にファイルをアップロードして検証することをすでにサポート していますが、DNS検証は現在サポートされていません。サブドメイン名を通じてドメイン名の所有権 を検証する必要がある場合は、ファイルによる検証を使用してください.

5. http://example.com/verification.html また

は http://test.example.com/verification.html 経由でこのファイルにアクセスできることを確認 した後、検証ボタンをクリックして検証を行います。ファイルにあるレコード値が提供されたレコード値と一 致すれば、検証に成功します。検証に失敗した場合、前述したリンクにアクセスできること、および正しい ファイルをアップロードしたことを確認してください。ファイルのリンクにアクセスし、ダウンロードした ファイルと一致するかを比較することで確認できます。

注意:

ファイルによる検証は現在、ドメイン名の取得をサポートしていません。ドメイン名を取得する必要が ある場合は、DNS解決の検証方法を使用してドメイン名を取得してください。

具体的なシナリオの操作例:

アクセラレーションの対象ドメイン名が a.test.com 、オリジンサーバーがCloud Object Storage(COS)の場合:

- 1. 生成された検証ファイルverification.htmlをCloud Object Storage (COS)のルートディレクトリにアップロードします。
- 2. アクセラレーションドメイン名の解決サイトにCNAMEレコードを1件追加し、さらにそれをCOSオリジンサー バーのドメイン名にポイントします。
- 3. 上記の操作が完了したら、http(https)://アクセラレーションドメイン名/verification.htmlから検証ファイルにアク セスできることを確認します。**検証**ボタンをクリックすると、検証に成功できます。

方法3:APIインターフェース操作

1. まず、CreateVerifyRecordインターフェースを呼び出して、追加対象のドメイン名のTXT解決レコードを生成します。

```
{
"Response":{
"Record": "202009071516044acd018wf498457628cn75ba018ec9cv",
"RecordType": "TXT"
"RequestId": "8518c99c-a8eb-4930-a7d0-eff586d9cc37",
"SubDomain": "_cdnauth",
}
}
```

- 2. ドメイン名解決サイト(DNSPODなど)でこのTXT解決レコードを構成します。
- 3. VerifyDomainRecordインターフェースを呼び出して、解決が有効になっているかどうかを確認します。

```
{
    "Response":{
    "RequestId": "b6926bb2-d0b5-42bc-b17f-e4402bdb9e9b",
    "Result": "true"
    }
}
```

4. 検証が成功したら、AddCdnDomainインターフェースを呼び出してドメイン名を追加できます。

よくあるご質問

どのように手動でドメイン名の所有権の検証に使用されるTXTレコード値が有効になっているかを 確認しますか?

Windows OSの場合:

たとえば、追加するドメイン名が test.example.com の場合、cmdコマンドラインを起動し、 nslookup – qt=txt _cdnauth.example.com を入力して実行します。出力されたTXTの結果で、名前解決レコードが有効 になっているか、または正しいかを確認できます。



Linux/Mac OSの場合:

たとえば、追加するドメイン名が test.example.com の場合、コマンドラインインターフェースで dig _cdnauth.example.com txt を入力します。出力されたTXTの結果で、名前解決レコードが有効になっている か、または正しいかを確認できます。

tioooba 💼 🖉 👘 UdeMacBook-Pro ~ % dig _cdnauth. 🛛 💼 👘 cn txt							
; <<>> DiG 9.10.6 <<>> txt ;; global options: +cmd ;; Got answer: ;; ->>HEADER<<- opcode: QUERY, status: NOERROR, id: 26083 ;; flags: qr rd ra; QUERY: 1, ANSWER: 1, AUTHORITY: 0, ADDITIONAL: 0							
;; QUESTION SECTION: ;_cdnauthpotnognoon. IN TXT							
;; ANSWER SECTION: cdnauth 600 IN TXT "20220606163634a806e0a3c6f73b7db ?8f007b60a67fb3"							
;; Query time: 55 msec ;; SERVER: 127.0.0.1#53(127.0.0.1) ;; WHEN: Mon Jun 06 16:58:45 CST 2022 ;; MSG SIZE rcvd: 119							

VODドメイン名を追加できない旨のメッセージが出力された場合、どうすればよいですか?

ご利用中のドメイン名がすでにVODのカスタムデリバリーアクセラレーションドメイン名に追加されています。 同じアクセラレーションドメイン名を繰り返して設定できないため、CDNコンソールにもこのアクセラレーショ ンドメイン名を追加する必要があります。まず、VODからアクセラレーションドメイン名を削除します(ドメイ ン名を禁止してから削除してください。これは禁止だけにすると問題が依然として発生するためです)。削除し て約1分後に、CDNコンソールにアクセスするか、異なるサブドメイン名でCDNコンソールにアクセスしてくださ い。

ドメイン名アクセスに関するよくあるご質問

最終更新日:::2023-03-10 14:55:51

ドメイン名を追加する方法は?

CDNのコンソールでドメイン名を追加できます。詳細については、ドメイン名のアクセスをご参照ください。

ドメイン名をCDNに追加するための要件は何ですか?

- 1. アクセラレーションドメイン名の長さは81文字以下としてください。
- 2. アクセラレーションリージョンが中国本土、グローバルアクセラレーションの場合、ドメイン名はすでに工業 情報化部でICP申告を行っている必要があります。アクセラレーションリージョンが中国本土以外であれば、ド メイン名のICP申告を行う必要はありません。
- 3. ドメイン名のICP申告同期には遅延が発生します。1~2時間かかる見込みです。ICP申告完了後、1~2時間待ってから、ドメイン名の追加を再試行してください。
- 4. アンダーバー付きのドメイン名、またはpunycodeに変換された中国語ドメイン名の追加をサポートします。中国語のドメイン名は、あらかじめ中国語の形式でICP申告を行う必要があります。
- 5. *.example.com、*.a.example.com などのワイルドカード形式のドメイン名の追加がサポートされます。ワイルドカード形式のドメイン名を追加した後、そのサブドメイン名または第2レベルのワイルドカード形式のドメイン名をその他のアカウントに追加することはできません。例:追加されたワイルドカード形式のドメイン名が *.example.com である場合、ユーザーがアクセスするドメイン名 a.example.com はこのワイルドカード形式のドメイン名とマッチングするため、ワイルドカード形式のドメイン名構成に従ってアクセラレーションが適用されます。ユーザーがアクセスするドメイン名 example.com がワイルドカード形式のドメイン名とマッチングしないため、アクセラレーション効果はありません。
- 6. 同じアカウントでは、複数のネストされたドメイン名を追加できます。例え

ば、 *.example.com 、 *.path.example.com 、 a.path.example.com は、同じアカウントで同時 に追加できます。ドメイン名の設定、アクセストラフィックの統計は優先度別に統計できます。一致性が高い ほど、優先度が高くなります。たとえば、 a.path.example.com へのアクセス

- は、 a.path.example.com のドメイン名構成が適用されます。 b.path.example.com へのアクセス
- は、 *.path.example.com のドメイン名構成が適用されます。 c.example.com へのアクセス
- は、 *.example.com の構成が適用されます。アクセストラフィックの統計は同様です。
- 7. 追加する必要のあるワイルドカード形式のドメイン名に含まれるサブドメイン名が、すでにその他のアカウントに追加されている場合、現在のアカウントに追加する前に、対応するアカウントで対応するサブドメイン名を削除する必要があります。例:Aアカウントにドメイン名 a.example.com が追加されており、Bアカウントに *.example.com を追加する必要がある場合は、 *.example.com にサブドメイン
 - 名 a.example.com が含まれているため、Bアカウントに *.example.com を追加する前に、Aアカウント
 - で a.example.com を削除する必要があります。

CDNはワイルドカード形式のドメイン名の追加をサポートしますか?

CDNは現在、ワイルドカード形式のドメイン名の追加をサポートしていますが、ドメイン名所有権の確認を行う 必要があります。確認に成功した後、ドメイン名を追加またはドメイン名を取得することができます。 その他:

- ワイルドカード形式のドメイン名(例: *.test.com)がTencent Cloudにすでに追加されている場合、その ワイルドカード形式のドメイン名に含まれるサブドメイン名はいずれも、他のアカウントに追加できません。
- ワイルドカード形式のドメイン名 *.test.com がすでに追加されている場合、現在のアカウントにおいてのみ、 *.path.test.com などのワイルドカード形式のドメイン名を追加できます。
- 3. アカウントの下に同時に複数のネストされたドメイン名がある場合
 - (*.test.com、*.path.test.com、a.path.test.com)、ドメイン名の構成と統計は、一致性の
 高いものから低いもの順に適用されます。たとえば、 a.path.test.com リクエスト
 - は a.path.test.com ドメイン名のリクエストとして扱われ、 b.path.test.com リクエスト
 - は *.path.test.com ドメイン名のリクエストとして扱われます。

VODドメイン名を追加できない旨のメッセージが出力された場合、どうすればよいですか?

ご利用中のドメイン名がすでにVODのカスタムデリバリーアクセラレーションドメイン名に追加されています。 同じアクセラレーションドメイン名を繰り返して設定できないため、CDNコンソールでもこのアクセラレーショ ンドメイン名を使用する必要がある場合は、先にVODからアクセラレーションドメイン名を削除してください (非アクティブ化のみを行っても競合が発生するため、ドメイン名を無効化してから削除してください)。削除し て約1分間待ってから、CDNコンソールに追加します。または、異なるサブドメイン名でCDNコンソールに追加す ることもできます。

CDNの構成にはどれくらい時間がかかりますか?

通常、CDNの構成は5分以内に有効になります。一部の構成は、実行するタスク数が多いため、有効になるまで5 ~15分かかります。構成が完了するまでしばらくお待ちください。

###オリジンサーバーIPは複数設定できますか?

複数のオリジンサーバーIPを設定できます。複数のIPを設定している場合、CDNはBack-to-Originリクエストを受 信したときに、入力したIPの任意1つにランダムにアクセスします。あるIPのBack-to-Origin失敗回数がしきい値を 超えた場合、デフォルトで当該IPは300秒間隔離され、オリジンサーバーにBack-to-Originしなくなります。

###ドメイン名がCDNに追加された後、CNAMEをバインディングするにはどうすればよいですか? CNAMEの設定ドキュメントに記載されている操作説明を参照し、DNSプロバイダーでCNAMEをバインディング してください。

CDNがサポートしているサービスタイプはどのようなものがあるでしょうか?

サービスタイプの選択によって、ドメイン名のスケジューリングのためのリソースプラットフォームが決まりま す。リソースプラットフォームによってアクセラレーション構成に違いがあります。お客様のビジネスにマッチし たサービスタイプを選択してください。

- 小容量Webページファイル:eコマース、ウェブサイト、UGCコミュニティなど、小容量の静的リソース(たと えば、ホームページのスタイル、画像および小容量ファイル)を主とするサービスシーンに適しています。
- 大容量ファイルのダウンロード:ゲームのインストールパッケージ、アプリケーションの更新、アプリケーションの更新、アプリケーションパッケージのダウンロードなど、比較的ファイル容量が大きいサービスシーンに適しています。
- オーディオ/ビデオ・オン・デマンド:オーディオとビデオのオンライン・オンデマンドなど、オーディオ/ビデ オファイルのオンデマンドアクセラレーションサービスシーンに適しています。
- 動的・静的アクセラレーション:各種Webサイトのトップページなど、動的・静的データが組み合わさった サービスシーンに適しています。
- 動的アクセラレーション:アカウントのログイン、注文取引、APIの呼び出し、リアルタイム照会などのシーン に適しています。

CDNアクセラレーション後、リソースが古い、コンテンツが更新されていない、またはコンテンツ が間違っているなどの例外が発生します。

CDNノードは、ノードのキャッシュの有効期限設定に従ってリソースをキャッシュします。CDNノードのキャッシュが有効期限内であれば、オリジンサーバーに戻ってリソースを更新することはありません。

オリジンサーバーのリソースを更新した直後に、CDNノードのキャッシュを直ちに更新する必要がある場合、 キャッシュを更新機能を使用し、CDNノードで未期限切れのキャッシュを自主的に更新することで、CDNノード のキャッシュをオリジンサーバーのリソースと一致させることができます。

CDNドメイン名の所属プロジェクトを変更するにはどうすればよいですか?

CDNコンソールにログインし、左側メニューバーの【ドメイン名管理】を選択して、ドメイン名または操作バーの【管理】をクリックします。Tabの【基本設定】ページで、所属プロジェクトを変更できます。複数のドメイン 名の所属プロジェクトを変更する場合は、【ドメイン名管理】ページで複数のドメイン名を選択し、上の【その 他の操作】で【プロジェクトの編集】を選択することで、複数のドメイン名の所属プロジェクトを同時に変更で きます(1回につき最大50件のドメイン名を選択可能)。

注意:

CDNの権限システムを使用しているユーザーの場合は、この操作によりサブユーザーの権限が変更される 可能性がありますので、注意して操作してください。

ドメイン名を工業情報化部にてICP申告を行っているにもかかわらず、CDNアクセラレーションド メイン名に追加するとドメイン名がICP未申告と表示されます。なぜですか? ICP申告完了後、通常、工業情報化部の情報が同期され、Tencent Cloud CDNでICP申告情報が更新されるまでに は、ある程度の時間を要します。24時間待ってから再試行してください。

アクセラレーションドメイン名/オリジンサーバーではポート設定をサポートしていますか?

- アクセラレーションドメイン名ポート:現在CDNアクセラレーションのポートは、デフォルトで80、443、
 8080の3つをサポートしています。その他のポートは現在サポートしていません。
- オリジンサーバーポート:オリジンサーバーアドレスの後のポート設定に対応しています。ポート(1-65535)を設定可能です。

CDN Back-to-Origin HOST 設定とは何ですか?

Back-to-Origin HOSTは、CDNノードがBack-to-Originの処理中に統合され、オリジンサーバーでアクセスするサ イトのドメイン名を指します。オリジンサーバーで設定したIP/ドメイン名は、Back-to-Originの際にCDNノードを 対応するオリジンサーバーにポイントするように指示することができます。オリジンサーバーに複数のWebサイ トをデプロイしている場合、Back-to-Origin HOSTの設定により、特定のサイトドメインにアクセスするように指 定することができます。オリジンサーバーにサイトが1つしかない場合、デフォルトではBack-to-Origin HOSTを変 更する必要がなく、サイトをアクセラレーションドメインとして設定するだけです。

オリジンサーバーがCOSソースまたはサードパーティーのオブジェクトストレージである場合、Back-to-Origin HOSTは変更できず、デフォルトでBack-to-Originアドレスとなります。

CDNが有効になっているかどうかをどのように判断しますか?

1. コンソールのドメイン名管理リストで確認できます。ドメイン名のCNAME解決が正しく行われていれば、現在 CDNドメイン名のアクセラレーションが有効になっていることを意味します。CNAME解決が2つ存在する場合 は、そのうちの1つだけが有効になっていれば十分です。

Domain name	Status T	CNAME ①	Service T region	Access T mode	Acceleration T type	Project T	Configurat ion	pull Protocol	Origin Domain
. w	⊘ Enabled	0	Overseas	Tencent Cloud COS Origin	Webpage file download	Default Project	Not configured	Follow Protocol	
	⊘ Enabled	0	Overseas	Customer Origin	Webpage file download	Default Project	Configured	HTTPS	

- 2. nslookupまたはdigコマンドを使用して、現在ドメイン名の解決ステータスを確認することもできます。
 - Windows OSをご利用の場合、cmdを開いてプログラムを実行します。たとえばドメイン名が
 がwww.test.comの場合、cmdで nslookup -qt=cname www.test.comを実行します。実行結果では、当該ドメイン名のCNAME情報が表示されます。Tencent Cloud CDNによって提供されたCNAMEアドレ

スと一致する場合、現在CDNアクセラレーションが有効になっていることを意味します。



• macOSまたはlinuxをご利用の場合、digコマンドを使用して確認できます。たとえばドメイン名

が www.test.com の場合、端末で dig www.test.com コマンドを実行します。実行結果では、当該ド メイン名のCNAME情報が表示されます。Tencent Cloud CDNによって提供されたCNAMEアドレスと一致す る場合、現在CDNアクセラレーションが有効になっていることを意味します。



CDNファイルをダウンロードできません

ファイルをダウンロードできない場合は、次のいくつかの方法で解決することを推奨します:

- 1. オリジンサーバーが正常にダウンロードできるかを確認します。
- CDNドメイン名が正しく設定されているかを確認します。CDNコンソール>基本設定>Back-to-Origin Hostの 順に確認し、設定したBack-to-Origin Hostドメイン名がアクセスできる状態になっていることを確認してくださ い。そうなっていない場合、Back-to-Originが失敗し、お客様のサービスに影響します。
- オリジンサーバーのセキュリティポリシーを確認します。オリジンサーバーで構成されているセキュリティポ リシーが、Back-to-Originの失敗を引き起こした原因であるかを確認します。そうである場合、CDN Back-to-Origin IPネットワークセグメントを取得した後、オリジンサーバーでホワイトリストに追加します。

wordpressでCDNのアクセラレーションを設定した後、バックグラウンドでログインできません。

WordPressはログイン(バックグラウンドでディレクトリ/wp-adminにログイン)、インターフェースなどの動的 リクエストを伴います。キャッシュ設定が適切に行われていない場合、ログイン異常が発生します。対応する動的 ファイルタイプのキャッシュ時間を「キャッシュなし」に設定することをお勧めします。

オリジンサーバーの構成中に、Back-to-Originプロトコルが正しくないか、ポート番号が正しくないというメッセージが表示されます。

Tencent Cloud CDNのオリジンサーバーの構成では、ポート番号のカスタムをサポートします。Back-to-Originプ ロトコルとしてHTTPが選択されている場合、デフォルトのBack-to-Originポートはポート80です。Back-to-Origin プロトコルとしてHTTPSが選択されている場合、デフォルトのBack-to-Originポートはポート443です。カスタム ポートを設定している場合、Back-to-Originポートとしてカスタムポートが使用されます。そのため、Back-to-Originが確実に行われるようにするには、オリジンサーバーの構成中に正しいBack-to-Originプロトコルとポート 番号を使用する必要があります。よくある構成エラーは次のとおりです:

- 1. Back-to-OriginプロトコルとしてHTTPが選択されていますが、オリジンサーバーではHTTPSしかサポートして いないため、Back-to-Originに失敗します。
- 2. Back-to-OriginプロトコルとしてHTTPが選択され、カスタムポートが443になっています。しかし、実際にはオ リジンサーバーのBack-to-OriginプロトコルがHTTPSであり、Back-to-OriginプロトコルをHTTPSに変更する必 要があります。
- 3. Back-to-OriginプロトコルとしてHTTP が選択され、カスタムポート番号が8080に変更されています。しかし、 実際にオリジンサーバーではポート8080が遮断されています。ポートが通信できない状態のため、Back-to-Originに失敗します。

Back-to-Originプロトコルが正しく選択されているにもかかわらず、ポート80または443が通信できないという メッセージが表示された場合、ソースが正しいポート番号で返されるようにBack-to-Originポートをカスタマイズ してください。オリジンサーバーの情報を入力すると、プラットフォームではオリジンサーバーのポートが通信 可能かどうかを自動的に検知します。お客様はプロンプトに従って、現在のBack-to-Originプロトコルまたはポー ト番号が正しいかどうかを確認することができます。これにより、正常な通信を確保し、Back-to-Origin失敗を回 避することができます。

CDNはtopドメイン名をサポートしていませんか?

現在CDNは、.pwおよび.topドメイン名の追加をすでにサポートしています。

Tencent Cloud CDNは中国語のドメイン名をサポートしていますか?

現在CDNは、アンダーバー付きのドメイン名、およびpunycodeに変換された中国語ドメイン名の追加をすべてサ ポートています。

- 中国語ドメイン名は、まず中国語の形式でICP申告を行う必要があります。
- 「中文.域名」などの中国語ドメイン名はホワイトリストに追加された後、サードパーティ製ツールを使用して、「xn--fiq228c.xn--eqrt2g」に変換して追加できます。

• 「test_qq.tencent.cloud」などのアンダーバー付きドメイン名は、直接追加できます。

CDN管理で追加されたドメイン名をオフにすると、CDNノード上のファイルはどうなりますか?

現在CDNに追加されているドメイン名のアクセラレーションサービスをオフにすると、CDNノードはドメイン名 に対応するアクセス構成を保持しますが、CDNトラフィックは発生しなくなります。同時に当該ドメイン名にも アクセスできなくなります。

新しく追加されたドメイン名について、「サブアカウントでcamポリシーが構成されていません」 というエラーが表示されます

サブアカウントでドメイン名の追加やデータの照会などの操作を実行する際に、ルートアカウントがサブアカウ ントに対して承認を行っていない場合、「サブアカウントでcamポリシーが構成されていません」というメッセー ジが表示されます。ルートアカウントは、Cloud Access Management-ポリシーでCDN関連のサービスポリシーを 作成し、サブアカウントを承認できます。承認後、Cloud Access Management-ユーザー-ユーザーリストでサブア カウントの権限を表示できます。

アクセラレーションドメイン名をオフにする/削除する方法とは何ですか?ドメイン名をオフにした/ 削除した後、その構成は保持されますか?

アクセラレーションをオフにする必要がある場合は、CDNコンソールでアクセラレーションサービスをオフにす ることができます。アクセラレーションドメイン名をオフにした後、削除することができます。詳細については、 ドメイン名の操作をご参照ください。アクセラレーションドメイン名をオフにした後に削除できない場合、ドメ イン名が現在オフ処理を実行しているか、お客様は現在協力者アカウントを利用している可能性があります。協力 者アカウントの操作権限は、CDNサービスの作成者のルートアカウントによって作成され設定されます。操作を 実行するには、当該ドメイン名に対する削除権限が付与されている必要があります。

ドメイン名をオフにすると、現在の構成リソースは保持されますが、アクセラレーションサービスは提供されな くなります。ユーザーのリクエストに対しては404のエラーコードが返されます。ドメイン名を削除すると、その 構成は直ちに削除され、復元できなくなります。

example.com、www.example.com、m.example.comに対して同時にCDNアクセラレーション効 果を適用するにはどうすればいいですか?

- example.com 、 www.example.com 、 m.example.com が異なるドメイン名に属しているため、CDN アクセラレーション効果を適用するには、それぞれをCDNに追加する必要があります。ドメイン名の構成が同 じ場合は、ドメイン名を一括追加するか、ドメイン名の構成をコピーして追加することができます。
- 2. ドメイン名が同じリソースにアクセスする場合(たとえば、 example.com と www.example.com が同じ リソースにアクセスする場合)、ドメイン名解決サービスプロバイダ経由で、内部転送、または外部転送によ る301リダイレクトを設定することで、すでにCDNアクセラレーションが適用されているドメイン名にポイン トできます。詳細については、内部転送、外部転送の履歴設定をご参照ください。

CDNはwebsocket接続をサポートしますか?

ECDN動的・静的アクセラレーションまたはECDN動的アクセラレーションを使用することをお勧めします。高度 な構成でwebsocket接続のタイムアウト構成を有効にすることができます。許容される最大値は300秒です。アク セラレーションの種類がCDN小容量Webページファイル、CDN大容量ファイルのダウンロード、CDNオーディオ/ ビデオ・オン・デマンドの場合、websocket接続を使用すると、接続が切断したり、失敗したりする可能性があり ます。